

新型コロナウイルス感染症患者の発生に伴う対応について（第2報）

令和3年9月13日
新型コロナ対策室

1. 陽性者数

2名（令和3年9月10日時点）

氏名	非公表（70代男性）
住所	弘前保健所管内
入院日	令和3年9月2日
発生までの経緯	9月2日入院、3日に微熱を認める、10日CT検査により肺炎の所見がみられたため遺伝子検査を実施し陽性判明

氏名	非公表（60代男性）
住所	弘前保健所管内
入院日	令和3年8月26日
発生までの経緯	上記患者の陽性判明に伴い、10日遺伝子検査を実施し陽性判明 上記患者と同室で隣のベッドであった

2. 黒石病院のこれまでの対応について（更新）

- 9月10日（金）夜から救急車の受け入れを休止（緊急措置）
- 9月11日（土）朝から救急外来の患者受け入れを休止（緊急措置）
- 陽性者が使用した病室は使用できないよう封鎖し、専門スタッフで消毒実施（緊急措置）
- 令和3年9月11日現在で、濃厚接触が疑われる病院職員及び入院患者114人の遺伝子検査が終了しており、全員陰性を確認

3. 黒石病院の今後の対応について（更新）

- 外来（救急外来含む）については、9月13日（月）以降は通常どおり実施
- 陽性者の発生した病棟の新規入院と退院は、2週間停止
 - ※自分で健康観察できる人に限り、自宅待機を条件に退院可
 - ※内科系の入院が必要な場合は、3階西病棟に入れるなどベッドコントロールで対応
- 新規の入院患者については、入院時に全員検査を実施し、陰性の確認をしたうえで受入
- 濃厚接触の疑われる職員（リハビリ職員）は、最終接触日より2週間の自宅待機
- 陽性者が発生した病棟の看護師は、毎日業務開始前に遺伝子検査で陰性を確認したうえで勤務

4. 市民等に対する更なる協力要請

○日常生活における対応（令和3年9月1日に全戸配布済）

県外や県内の感染拡大地域との往来を回避する

できる限り人との接触機会の低減に努め、感染リスクの高い場面の回避を徹底する

発熱や風邪症状がみられる場合は、外出等の自粛を要請する

○黒石病院を利用する方へ

黒石病院においては、感染を防ぐための対策を徹底してまいりますので、市民や利用する皆さんにご不便おかけしますが、ご協力をよろしくお願い申し上げます

5. 市長からのメッセージ

市民の命を守る重要な拠点である黒石病院において、院内感染のような状況になったことは大変申し訳ないと思っております。病院スタッフ等におきましては、コロナウイルス対応マニュアルのもとで、最善の努力をし、日々の業務をこなしていただいている中で今回のことが起きたことを残念に思います。

しかし、今後、安心して黒石病院に来てもらえるように最善をつくす所存であり、いろいろな面でご迷惑やご不便等をおかけすることが考えられますが、安全安心、命を守るために行うものでありますのでご協力をよろしくお願い申し上げます。

また、全国的にも青森県においてもコロナウイルス対策におきましては9月いっぱいを目処に最重要期間として位置付けている状況であります。そのため、今まで以上にマスク、三密、手指消毒等のコロナウイルス対策を市民ひとりひとりが十分に対応していただき、この厳しい時期を乗り切っていきたいと考えておりますので一層のご協力をお願いします。